

介護部会 川崎ブロック会議 議事録

日時：2018年9月19日（水） 14時～16時

場所：介護老人保健施設 樹の丘

参加人数：13名

1) 施設見学 →施設内（樹の丘）を見学。

2) ディスカッション「排泄支援加算、褥瘡マネジメント加算、他取り組んでいる加算について」

◎各施設の状況

<<慈宏之里>>

・排泄支援加算

→各フロア1名～2名が算定している。手探り状態で実施中。排泄支援計画書は未導入。

・褥瘡マネジメント加算

→約半数の入所者で算定している。

・その他、取り組んでいる加算

→低栄養リスク改善加算、緊急時治療加算、ターミナルケア加算、所定疾患施設療養費、  
口腔機能維持管理加算など

<<幸正の苑>>

・排泄支援加算

→オムツ業者を交えて様式を検討中。

・褥瘡マネジメント加算

→褥瘡予防対策計画書、褥瘡対策計画書、経過記録、体位交換記録などを活用している。

・低栄養リスク改善加算

→食事観察記録を活用している。

・その他、取り組んでいる加算

→介護保険施設サービス費Ⅰ、夜勤職員配置加算、サービス提供体制強化加算

栄養マネジメント加算、介護職員処遇改善加算、初期加算、

短期集中リハビリテーション実施加算、療養食加算、外泊時費用

ターミナルケア加算、入所前後訪問指導加算、退所時情報提供加算、緊急時治療加算

所定弛緩施設療養費

→退所前後訪問などはフロアに掛かる負担が大きいため、職員から不満が出ている。

<<千の風 川崎>>

- ・排泄支援加算  
→情報収集中。研修・勉強会には参加している。
- ・褥瘡マネジメント加算  
→6月より順次算定している。
- ・口腔衛生管理加算  
→9月より算定予定。現在は副介護長が対応中。いずれは居室担当主導を考えているが、なかなか難しい状態。

<<虹が丘>>

- ・排泄支援加算、褥瘡マネジメント加算はいずれも未取得。まだこれからの状態。

<<ベルサンテ>>

- ・排泄支援加算  
→未申請。今後検討予定。
- ・褥瘡マネジメント加算  
→未申請。今後申請予定。
- ・その他、取り組んでいる加算  
→入所前後訪問加算を相談員で対応中。今後はケアワーカー他でも対応できないか検討中。

<<樹の丘>>

- ・排泄支援加算  
→2名で試験導入中。本格的な加算取得に向けて運用手順の作成を行っている。
- ・褥瘡マネジメント加算  
→全利用者を対象に導入済。褥瘡ケア計画は褥瘡対策委員が作成している。
- ・その他、取り組んでいる加算  
→外泊加算、試行的退所時指導加算、初期加算、療養食加算、経口移行加算、口腔衛生管理加算  
低栄養リスク改善加算、再入所時栄養連携加算、緊急時治療加算、所定疾患施設療養費、  
認知症緊急対応加算、かかりつけ医連携薬剤調整加算、ターミナルケア加算、  
入所前後訪問指導加算など

<<よみうりランドケアセンター>>

- ・排泄支援加算  
→現在検討中。研修・勉強会には参加している。
- ・褥瘡マネジメント加算  
→4月から算定を開始している。看護部主体で動いている。
- ・所定疾患施設療養費加算  
→8月から算定を開始している。

## <<レストア川崎>>

- ・排泄支援加算  
→ケアプランの中に盛り込む形。3ヶ月毎のケアプランカンファレンスで評価している。
- ・褥瘡マネジメント加算  
→入所時のアセスメントに加算に必要なモニタリング項目を追加し、評価指標をモニタリングシートとして使用している。3ヶ月毎に評価。必要な場合には報告書・経過表を作成。
- ・口腔衛生管理加算  
→歯科衛生士が毎月、指導書を作成、課題や留意事項等を報告している。

## ◎討議事項<排泄支援加算>

- ・レストアさんでは排泄支援加算の経過記録をどの位の頻度で付けているのか？  
→基本は毎日。排泄支援加算の対象となった利用者については排泄支援状態を毎日の介護記録に残している。
- ・レストアさんでは排泄支援計画の評価はいつ行っているのか？  
→ケアプランの中で排泄支援を立てているので、ケアプランの評価として、3ヶ月毎に行っている。
- ・レストアさんではガイドラインを使用しているのか？  
→排泄支援関連のガイドラインは参考にしている程度。
- ・レストアさんでは排泄支援計画の終了のタイミングはどうしているのか？  
→ケアプランの中で行っているため不明確な状態であり、今後の課題。

## ◎その他

- ・人手が足りず、日々の業務に追われていて加算取得まで手が届かない状態である。  
(ベルサンテ／虹が丘)
- ・取れそうな加算はあるが、他業種と連携する体制を作れず頓挫しているケースがある。  
(よみうりランドケアセンター)
- ・幸正の苑さんでは低栄養リスク改善加算を取得しているが、栄養補助食品はどうしているか？  
→基本的には施設提供しているが、加算が取れないケース（再入所など）は家族購入してもらっている。
- ・各種加算取得を考えているが、手間が増えることに対して不満が強い。加算について職員の理解を得るためにはどうすればいいのか？  
→主任クラスは各種加算を認識しているが一般職員は知らない事が多い。そのギャップが問題。  
→樹の丘では月に一度、スタッフ全員参加の会議（不参加者には必要な資料を配布）を開いて、情報共有を行っている。
- ・トロミ付けはどこで行っているのか？  
→食事のトロミ付けは基本的には栄養科/調理室で対応しているが、一定のトロミになってしまうため、フロアで微調整している施設が多い。

### 3) 伝達事項

- ・次回開催は12/19（水）とする。場所は未定
- ・次回のディスカッションのテーマは「人員確保、職員の定着率アップ方法について その2（6月に同テーマでディスカッションしたがその後どうなったか？）&外国人労働者について」
- ・来年、介護のシンポジウムがあるが、そこで事例発表をする施設を決める必要がある。  
→公平性を保つため、あみだくじで決めることとする。欠席施設も含む